

肺癌切除検体の癌遺伝子解析研究

1. 研究の対象

2017-9 年に当院呼吸器外科にて肺切除術を受け、肺癌と診断された患者さま

2. 研究目的・方法

本研究では肺癌外科切除のドライバー変異の有無を明らかにするために、EGFR 遺伝子変異、ALK 融合遺伝子変異、ROS1 融合遺伝子変異についての検索を行います。これらのドライバー変異は体細胞遺伝子変異であり、遺伝性腫瘍との関連はないとされています。

変異が検出された場合には抗癌剤治療導入となる場合に治療薬の選択に使用できるため、通知いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

検体は過去の外科切除検体から肺癌部位を薄切のうえ、外部機関（株式会社 LSI もしくは SRL）に提出します。その際、患者 ID などは匿名化し、外部機関では個人情報が開示されることはありません。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者（研究責任者）

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 医長 國政 啓

研究事務局

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 医長 國政 啓

協同研究者

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 副部長 西野 和美

呼吸器内科 副部長 田宮 基裕

呼吸器内科 医長 井上 貴子

呼吸器内科 診療主任 川村 卓久

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 主任部長 岡見 二郎

呼吸器外科 副部長 馬庭 知弘

呼吸器外科 医長 木村 亨

大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 主任部長 本間 圭一郎
ゲノム病理ユニット ユニット長 中村 ハルミ

個人情報管理者

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 副部長 西野 和美

【遺伝子情報解析】

近畿大学ゲノム生物学講座 教授 西尾 和人
講師 坂井 和子

山梨県立中央病院 ゲノム解析センター 理事長 小俣 政男
ゲノム解析センター長 望月 仁
ゲノム解析センター 研究員 弘津 陽介
肺がん・呼吸器病センター統括部長 宮下 義啓
肺がん・呼吸器病センター長 後藤 太一郎

株式会社 LSI メディエンス

株式会社 SRL

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究代表者（研究責任者）：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 國政 啓

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前 3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上